

自治会長・事務連絡班長 各位

長柄町役場総務課

弾道ミサイルを想定した住民避難訓練の実施に係る防災行政無線訓練放送の実施について
(周知)

平素より、本町の危機管理対策について、ご理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、近年、北朝鮮による弾道ミサイル発射事案の増加や、国際情勢が緊迫する中で、本町では国民保護に係る情報伝達が確実に実施され、町民の皆様が適切な避難行動をとれるよう、国及び県と共同で訓練を実施します。

については、訓練に際し、下記のとおり防災行政無線を用いた訓練放送を実施しますので、貴自治会及び貴事務連絡班において御周知していただけますようお願い申し上げます。

記

- | | |
|--------|--|
| 1 日程 | 令和 6 年 1 2 月 9 日(月) |
| 2 時間 | 1 3 時 4 5 分から 1 3 時 5 5 分頃 |
| 3 地域 | 長柄町全域 |
| 4 放送内容 | <p>【上り 4 音チャイム】「只今から、訓練放送を行います。」</p> <p>【国民保護に係る警報のサイレン音】</p> <p>「訓練、訓練。ミサイル発射。ミサイル発射。ミサイルが発射されたものとみられます。建物の中、又は地下に避難してください。これは訓練放送です。こちらは防災長柄です。」</p> <p>【下り 4 音チャイム】</p> <p>【上り 4 音チャイム】これは訓練放送です。</p> <p>【国民保護に係る警報のサイレン音】</p> <p>「訓練、訓練。ミサイル通過。ミサイル通過。先程のミサイルは 1 3 時 5 0 分頃、太平洋へ通過したものとみられます。避難の呼びかけを解除します。不審な物には決して近寄らず直ちに警察や消防などに連絡してください。これは訓練放送です。こちらは防災長柄です。」</p> <p>【下り 4 音チャイム】</p> |

問い合わせ先
長柄町役場総務課行政管財係
TEL : 0475-35-2111

弾道ミサイル攻撃を受けたとき 明暗を分けるのは避難行動

弾道ミサイルが着弾した場合、激しい爆風や破片などにより、身体へ大きな被害を受ける可能性があります。

爆風や破片などから身を守るため、状況に応じた避難行動をとることが大切です！



※イメージ

屋外にいる場合

爆風や破片など避ける



近くの建物の中
(できれば頑丈な建物)
または地下へ

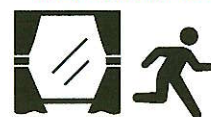
もしも、近くに建物がない場合は



物陰に身を隠す
または
地面に伏せ頭部を守る

屋内にいる場合

爆風で割れた窓ガラスなどを避ける



窓から離れる
または
窓がない部屋へ

よくあるご意見と回答

Q1

Jアラートが流れた後に
避難を始めても手遅れでしょう？

A. 避難行動にかけられる時間は限られたものですが、それでも、近くの建物の中や地下へ避難する、物陰に身を隠すなど、わずかな時間でもできることはあります。

Q3

地面に伏せる、頭部を守る……。それで、ミサイル攻撃から身を守れるとは思えません

A. 横(水平)方向に広がる爆風や飛散する破片等に対して身体の衝突面を極力減らすことが重要なので、避難行動をとらない場合と比べれば被害を軽減できる可能性を高めることができます。

Q2

近所には、丈夫な建物も地下もなく、避難できるところがありません

A. 横(水平)方向に広がる爆風や飛散する破片等に対して身体の衝突面を極力減らすことが重要なので、木造住宅へ避難するだけでも、避難行動をとらない場合と比べて被害を軽減できる可能性が高まります。

Q4

避難したところで、弾道ミサイルが直撃したら何をやっても無意味では？

A. 弾道ミサイルによる被害の程度は、その威力などによりさまざまであり一概には言えませんが、地下への避難などの適切な避難行動をとることで、避難行動をとらない場合と比べて被害を軽減できる可能性を高めることができます。